

有価証券の時価等情報（単体）

有価証券関係

（単位 百万円）

貸借対照表の「有価証券」のほか、「商品有価証券」を含めて記載しております。

売買目的有価証券

種 類	2018年度（2019年3月31日現在）	2019年度（2020年3月31日現在）
	当期の損益に含まれた評価差額	当期の損益に含まれた評価差額
売買目的有価証券	0	—

満期保有目的の債券

	種 類	2018年度（2019年3月31日現在）			2019年度（2020年3月31日現在）		
		貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国債	—	—	—	—	—	—
	地方債	—	—	—	—	—	—
	社債	1,439	1,446	7	1,010	1,014	4
	その他	—	—	—	—	—	—
	小 計	1,439	1,446	7	1,010	1,014	4
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国債	—	—	—	—	—	—
	地方債	—	—	—	—	—	—
	社債	4,016	3,966	△ 50	6,576	6,495	△ 81
	その他	—	—	—	—	—	—
	小 計	4,016	3,966	△ 50	6,576	6,495	△ 81
合 計	5,455	5,413	△ 42	7,586	7,509	△ 76	

- (注) 1. 子会社・子法人等株式及び関連法人等株式（2019年3月31日現在）
子法人等株式及び関連法人等株式（貸借対照表計上額 子法人等株式 26百万円、関連法人等株式 9百万円）は市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、記載しておりません。
2. 子会社・子法人等株式及び関連法人等株式（2020年3月31日現在）
子法人等株式及び関連法人等株式（貸借対照表計上額 子法人等株式 26百万円、関連法人等株式 9百万円）は市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、記載しておりません。

その他有価証券

	種 類	2018年度（2019年3月31日現在）			2019年度（2020年3月31日現在）		
		貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	6,821	2,243	4,577	5,154	1,566	3,587
	債券	207,683	203,047	4,635	150,268	147,504	2,764
	国債	122,640	119,028	3,611	89,660	87,495	2,165
	地方債	37,598	37,102	495	32,453	32,145	307
	社債	47,444	46,915	528	28,154	27,862	291
	その他	59,859	53,025	6,834	36,350	33,923	2,427
小 計	274,363	258,316	16,047	191,773	182,995	8,778	
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	621	662	△ 40	1,030	1,207	△ 176
	債券	4,837	4,840	△ 2	69,379	69,977	△ 598
	国債	—	—	—	22,137	22,471	△ 334
	地方債	—	—	—	17,522	17,581	△ 58
	社債	4,837	4,840	△ 2	29,719	29,924	△ 205
	その他	67,174	70,416	△ 3,241	75,491	83,050	△ 7,558
小 計	72,634	75,919	△ 3,285	145,901	154,235	△ 8,333	
合 計	346,998	334,236	12,761	337,675	337,230	444	

(注) 時価を把握することが極めて困難と認められるその他有価証券

	2018年度（2019年3月31日現在）	2019年度（2020年3月31日現在）
	貸借対照表計上額（百万円）	貸借対照表計上額（百万円）
株式	629	621
その他	287	460
合 計	917	1,082

これらについては、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、上表の「その他有価証券」には含めておりません。

会計年度中に売却したその他有価証券

種 類	2018年度			2019年度		
	売却額	売却益の合計額	売却損の合計額	売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
株式	—	—	—	25	—	10
債券	65,174	85	156	76,931	460	70
国債	65,174	85	156	76,931	460	70
地方債	—	—	—	—	—	—
社債	—	—	—	—	—	—
その他	33,018	3,010	784	35,008	3,917	235
合 計	98,193	3,096	941	111,965	4,377	316

保有目的を変更した有価証券

該当ありません。

減損処理を行った有価証券

(2018年度)

売買目的有価証券以外の有価証券（時価を把握することが極めて困難なものを除く。）のうち、当該有価証券の時価が取得原価に比べて著しく下落しており、時価が取得原価まで回復する見込みがあると認められないものについては、当該時価をもって貸借対照表計上額とするとともに、評価差額を当事業年度の損失として処理（以下、「減損処理」という。）しております。

当事業年度における減損処理額は、株式148百万円であります。

なお、時価が「著しく下落した」と判断するための「合理的な基準」として、期末日の時価が簿価の30%以上下落したものについて、個々の銘柄の時価の回復可能性の判断を行い、時価が回復する見込みがあると認められないものについて減損処理を行っております。

(2019年度)

売買目的有価証券以外の有価証券（時価を把握することが極めて困難なものを除く。）のうち、当該有価証券の時価が取得原価に比べて著しく下落しており、時価が取得原価まで回復する見込みがあると認められないものについては、当該時価をもって貸借対照表計上額とするとともに、評価差額を当事業年度の損失として処理（以下、「減損処理」という。）しております。

当事業年度における減損処理額は、1,042百万円（うち、株式117百万円、その他の証券924百万円）であります。

なお、時価が「著しく下落した」と判断するための「合理的な基準」として、期末日の時価が簿価の30%以上下落したものについて、個々の銘柄の時価の回復可能性の判断を行い、時価が回復する見込みがあると認められないものについて減損処理を行っております。

金銭の信託関係

(単位 百万円)

運用目的の金銭の信託

種 類	2018年度 (2019年3月31日現在)		2019年度 (2020年3月31日現在)	
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価差額	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価差額
運用目的の金銭の信託	7,914	—	7,979	—

満期保有目的の金銭の信託

該当ありません。

その他の金銭の信託

該当ありません。

その他有価証券評価差額金

(単位 百万円)

貸借対照表に計上されているその他有価証券評価差額金の内訳は、次のとおりであります。

種 類	2018年度 (2019年3月31日現在)	2019年度 (2020年3月31日現在)
評価差額	12,761	444
その他有価証券	12,761	444
その他の金銭の信託	—	—
(△) 繰延税金負債	3,775	41
その他有価証券評価差額金	8,986	403